



あなたの生活と行政をつなぐ

Saku

LI
FE
ライフ

広報佐久

今月のトピックス

平成29年11月



平成29年11月の出来事



統計功労者表彰の受賞を報告

統計調査員として長年従事したり、成績優秀な調査員に贈られる「統計功労者表彰」を9名の調査員の皆さんが受賞されました。

このうち、長野市で開催された表彰式には、5名が出席され、その後、市役所で柳田市長に受賞報告を行いました。



新「佐久橋」が開通しました

平成25年度より長野県が実施してきた『県道78号佐久橋』の架け替え工事が完了し、11月7日に地元『県道78号岸野・高瀬間バイパス建設促進期成同盟会』の主催により開通式が行われました。

旧橋は、道幅が狭く老朽化が進んでいましたが、新橋の開通により危険性が緩和され、市民の皆さんの安全な生活が確保されました。バルーンフェスティバルなどで賑わうこの地の新たなランドマークとして、末永く親しまれることでしょう。



モンゴル国スフバートル区子ども交流研修を実施

11月3日(金)から11月10日(金)までの8日間、友好都市であるモンゴル国スフバートル区の研修生7名が佐久市を訪れました。滞在期間中、ホームステイや日本文化体験を通して、日本の文化・風俗・習慣を理解するとともに、中学校体験入学や子ども交流会などを通して、佐久市の子どもたちと交流し、友好関係を深めました。



佐久市農業祭2017（地産地消フェア）を実施しました

駒場公園を会場に、市内農業関係団体等で構成する農業祭実行委員会と佐久市が主催し、地産地消の推進等を目的とした「佐久市農業祭2017（地産地消フェア）」を開催しました。

また、「友好都市物産と観光展」と「佐久広域食肉流通センター祭 大お肉祭り」も同時開催されました。

朝は雨でしたが、開会式が始まるころには秋晴れとなり、採れたての新鮮な農産物を求める1万8千人のお客さんと賑わいました。



全日本ソフトテニス大会 結果報告市長表敬訪問

11月14日(火)に片桐浩子さん(下越)と佐久ソフトテニス連盟理事長の江元一弘さんが柳田市長を表敬訪問されました。

片桐さんは、8月に名古屋市で開催された全日本レディースソフトテニス個人戦大会(ゆりブロック:満50歳以上の部、57ペアが参加)で準優勝、9月に金沢市で開催された全日本シニアソフトテニス選手権大会(男女混合50:満50歳以上の部、35ペアが参加)で第3位を獲得しました。

片桐さんは中学生の時に競技を始め、途中10年間のブランクはあったものの、再開後は本格的に取り組み各種大会にも積極的に参加されているそうです。

今後は、既に東日本大会で入賞し出場を決めている東西対抗大会での意気込みもお話いただきました。



エストニア共和国大使館 アルゴカンプロ参事官



「東京イブニング」を開催しました

11月16日(木)、東京都内において、佐久市ゆかりの交流会「東京イブニング」を開催しました。

この交流会は、首都圏在住の佐久市にゆかりのある皆様に参加を呼び掛け、市とゆかりの皆様との双方向型の連携や、参加者同士の異業種交流の機会とすることを目的に、官公庁や大手企業のOB、大学等の研究機関の在職者など、56名の皆様にご参加いただきました。

限られた時間ではありましたが、会場はビジネスや郷里の話題で盛り上がり、充実した交流会となりました。

なお、参加された皆様からの佐久市のまちづくりに対するご意見、ご提言につきましては、今後、市の対応方針等を取りまとめるうえ、公表していく予定です。



龍岡城五稜郭築城150周年記念事業を開催しました

11月18日(土)、龍岡城五稜郭周辺及び佐久市コスモホールを会場として、龍岡城五稜郭築城150周年記念事業を開催しました。

五稜郭めぐり、周辺文化財の自由散策、記念講演、湯原神社式三番の観賞を通して、龍岡城五稜郭をはじめ、佐久市の歴史・文化に触れていただきました。

これからも龍岡城五稜郭をはじめ、田口地区にある文化財にも多くの皆さんに訪れていただきたいと思います。



社会福祉分野における市長表彰を行いました

11月20日(月)、「第13回佐久市社会福祉大会」において、市長表彰の表彰式が行われました。社会福祉分野で、下記の3名の方が表彰を受けられ、当日は2名の方が出席されました。おめでとうございます。

【保護司】 宮嶋真吾さん・岩下佐知子さん

【寝たきり高齢者等模範介護者】 佐藤淳子さん



佐久市ホストタウン交流事業

オリンピックや世界大会で活躍するトップアスリートと交流しよう【陸上編】を開催

ホストタウン交流事業として、佐久市野沢出身でリオ五輪陸上男子800mに出場された川元奨選手を含む、スズキ浜松アスリートクラブ所属の4名のトップアスリートとの交流イベントを開催しました。

午前の部では小中学生160名が陸上競技の直接指導を受け、午後の部では70名の方に参加いただく中でトークイベントを開催し、2020東京オリンピックに向けた取り組みや、参加者から「長い距離を安定して走るための方法」「大会に向けたモチベーションのあり方」などの質問に対し、自身の体験談を交えて熱く語っていただき、貴重な学習の機会となりました。



平成29年度 母子保健家族計画事業功労者厚生労働大臣 表彰の受賞を報告

母子保健家族計画事業功労者厚生労働大臣表彰を受賞された助産師の佐口美代子様が、11月29日に市役所を訪れ、柳田市長に受賞の報告をされました。

佐口様は、長野県厚生連佐久総合病院に勤務されたのち、臼田下越地区に助産所を開業され、さらに地域助産師会の中心となり活躍をされてきました。

現在も地域に根差し、専門的知識と技術をもとに中学生・高校生を対象とした性教育をはじめ、妊娠期から出産、子育て期にわたる切れ目のないケアを提供されており、母子保健事業推進に寄与されている功績が認められました。



優勝された
柳澤健人さん(中央)・中澤健二さん(右)・高橋直人さん(左)



第34回 引込および内線工事技能オリンピック大会開催

電気工事の技術等を競い合う、「第34回 引込および内線工事技能オリンピック大会」が11月9日に愛知県日進市で開催されました。

市内の3事業所に勤務される選手で構成された佐久市の選抜チームは、長野県大会を勝ち抜き、県代表として本大会に出場し、みごと総合優勝を果たしました。

3名の選手と関係者の方が、11月29日に市役所を訪れ、柳田市長に受賞の報告をしました。



「よい歯のコンクール」表彰受賞報告

歯および口腔の健康管理に努力してきた方を表彰する「第34回長野県民よい歯のコンクール」の「親と子の部」で優秀賞を受賞された伊藤幸子さん・颯太くん(取出町)と、「高齢者の部」で優秀賞を受賞された藤村武廣さん(岩村田)が、11月30日に市役所を訪れ、柳田市長に受賞の報告をしました。